

# 旧上瀬谷通信施設にて、『露地向けセンサーシステム』 (スマート農業技術)の導入効果を検証する事業者を 公募型プロポーザルで選定します。



旧上瀬谷通信施設において、スマート農業技術の導入を検討するため、『露地向けセンサーシステム』がもたらす高収益化や省力化などへの効果を現地にて検証します。その企画から運営までを実施する事業者を、公募型プロポーザルにて選定します。

## 1 事業目的

旧上瀬谷通信施設は、本年3月に土地利用基本計画を公表し、現在、本地区の地権者で組織された「旧上瀬谷通信施設まちづくり協議会」と横浜市で、土地活用や農業振興等の検討を行っています。

このうち農業振興については、今後、農業の高収益化等のため、スマート農業技術を導入する営農形態について検討を進めています。

本業務では、気象や土壌のデータを1年を通じて計測・収集し、企業が持つ栽培データや独自の分析方法をもとに、営農アドバイスをを行うことで多収・高品質化による高収益化や本地区の農業振興、課題解決等への効果を検証します。

## 2 業務内容

- (1) 圃場への環境測定機器の設置
- (2) データ分析に基づく営農アドバイス
- (3) 農業者へのコンサルタント
- (4) 農業者の同システムへの理解の促進
- (5) 報告書作成

## 3 公募要項等

環境創造局の発注情報ページから公募要項等をダウンロードしてご確認ください。

URL : <https://www.city.yokohama.lg.jp/business/nyusatsu/kakukukyoku/2020/itaku/kankyo/>



(裏面あり)



#### 4 事業スケジュール（予定）

令和 2年	10月8日（木）	公募開始
	10月19日（月）	参加意向申出書 提出期限
	10月26日（月）	提案資格確認結果通知
	11月2日（月）	質問書 提出期限
	11月10日（火）頃	質問回答
	11月16日（月）	提案書提出
	11月下旬（予定）	プロポーザル評価委員会（ヒアリング、審査）
	12月中旬頃～	受託候補者決定、委託契約締結
令和 4年	3月31日（木）	履行期限

#### 5 露地向けセンサーシステムとは

畑で収集した環境情報や作物の生育状況をデータとして確認しながら栽培に活用し、高品質化や省力化などを目指すシステムのこと。

畑にセンサーを設置することで、温度、湿度、土壌水分等の環境データを自動計測し、生産者はスマホやパソコン等で、計測結果をいつでも確認できるようになります。計測結果を分析することにより、灌水のタイミングの判断や、病虫害の発生予測、各種作業時期の選定等につながり、これまでの勘や経験に頼っていた栽培方法だけでなく、データに基づいた栽培管理ができるようになります。常に最適な栽培環境を保つことで、農作業の質と収量の向上を目指すことが可能になります。

また、栽培技術のデータ化は新規参入者など経験の浅い農業者にとっては大きな助けとなるため、地区の活性化等にもつながるのではないかと期待されます。



お問合せ先

環境創造局農政推進課上瀬谷担当課長 兵頭 輝久 Tel 045-671-2893